

利用者	<ul style="list-style-type: none">・昔文化会館の駐車場に郷土資料館があった。50年以上前に。その後文化会館に入ったが、1日、1月、または1年間の来場者数は。・駅前賑わいと言っているが、文化課の仕事は教育的な側面であって、観光や商店街の賑わいはこれでは実現できない。私は市の職員のOB。8年間観光課にいた。4年は若い時に、4年は観光課長としていた。どうしても駅前の賑わいは無理である。なぜなら、富士宮の土地的なもので、観光客は新富士で降り、外国の方などレンタカーで来る。身延線を使って富士宮駅で降りることはしない。レンタカーで来ても、浅間大社、白糸ノ滝、田貫湖など一日では見られない。フランスのルーブル美術館であれば見るものがある。富士宮なら富士山がある。そのあと、人口12万の村が持っている、土器のかけらや文書を観光客が見に来るか。行かない。これは、本来教育委員会が考えることではない。観光課がどう見ているか。それを聞きたい。皆さんがやる部分からは削除したほうが良い。文化財の保護なのか、観光なのか。二兎を追う者は一兎をも得ず。後からつけたような理由をここに付けると、人は来ない。私の経験からしても断言できる。・駅前通りから入る通路については、きれいに整備されているが、まだ塀になっている。舗装はだれがやったのか。これから買うのか。市が行ったとすると、博物館の予算が議決されていない中、議会軽視などの話になる。この部分の説明がよくわからなかった。
文化課長	郷土資料館の来場者は現在資料がなく、答えられない。
利用者	資料館に来る人がいて、その人たちがい不便だから博物館をつくるのでは。
文化課長	博物館整備の背景にはもちろんそれもある。埋蔵文化財センターが浸水想定区域になったこと、収蔵環境が整っていないことから博物館をとった。 郷土資料館は文化会館の駐車場を作るために撤去された。移転するか議論があったが、文化会館のロビーのような一角を改修して使っていた。そこは人が常駐できる場所でなかった。展示するものも、解説ができず、人がいないと置けないものもあった。展示をして皆さんに知っていただく機会があったが、もっとしっかり伝えたいという思いがあった。今リニューアル工事をしていて、これまでとは変わった形になる。郷土資料館だけでなく、いろいろな理由があって今回博物館として進めているところである。
文化課長	駅前の賑わいは教育委員会でやるべきでないことについて、今回候補地を絞る際は、文化課だけでなく、庁内で他の課も入って検討した。街中では、世界遺産のまちづくり基本構想で中心市街地についてのまちづくりもあり、そこに貢献できると考えている。文化課は歴史文化を守って伝えていくことが一番だが、それを通してまちづくりに貢献していく必要がある。そういったなかで、商店街と連携し、商店街に足を運んでいただけるような講座などもできるとよい。
文化課長	駅前通りからの道については、この土地を譲っていただく方向で所有者と話をできており、今は借りている。了解をいただいて舗装している。
利用者	資料館に年間何人が来ていたかを聞いた。私も昔教育委員会にいたことあるが、ほとんどの人は来ないと思う。そこで博物館を作っても、新たに来ると思わない。

利用者	市の計画であるから、観光課も入っていると思うが、駅前にできて、回遊性や賑わいが生まれると思わない。そんなことであれば、自分が観光課長の時にできたはず。それができないこの町の地理的なことがあるからどうやって人を連れてくるか、歴代の観光課職員は悩んでいる。それを構想などで簡単にかたづけられると、経験者とする、納得できない。
利用者	中原線に接道要件がないと建物が作れないからだと思うが、個人の土地に市が行ったということだが、それはよいのか。公費で工事をしたとすればこれはファイリングでは。費用を抑えると言っていたが、池田公園などのほうが費用が安いのでは。観光客が当てにできないとすると、ここに来るのは、小中学校で、1回か2回来るだけ。土器などが大切だから、きらら利用者が周りで駐車場探せと言っているように聞こえる。
文化課長	文化会館裏にあった資料館では、うろ覚えだが、10年間あり、規模も小さかった。200㎡だったか。10年間で6万人ほどだったと思う。中に入ってからの数字は今持っていない。中では無人だったので人数は数えられていない。観光課の苦労は知らない中で今文化課にいるが、先輩方が苦労してきたことは感じている。街中を今どうしていくかは、今のメンバーで考えていかなければならない。状況も悪くなっている中で、富士宮の玄関口としてどうなっていけばよいか少しでも賑わいがあるよよいと皆さん思ってくれているはず。少しでも貢献できればと思う。
文化課長	通路については、博物館候補地が決まる前に、交流センターとして大型バスを入れられないか検討した。バスが入り転回した場合に駐車場の利用がどうなるか、業者に委託して検討した。2年位前に行った。バスの検討経緯はわからないが、担当課で地主と話をし、将来的に売っていただける話の中で、今回、ここを使用すれば中に博物館も建設できることから、有力な候補地として一つに絞った。
利用者	市がやったのか
文化課長	市が行った。東側の塀と看板も市で行っている。
利用者	きららができた当初からここを利用している。 今、駐車場が無料で、近いのですごく助かっている。 駅前通りからの通路部分の話が出たが、私たちはしゃべりながらきららまで来る際、以前近隣のマンションの方からうるさいという苦情が来たため、なるべくあそこでは声を立てないようにしている。皆さんが色々材料を考えてくれるのは分かるが、周りに建物があり、人が住んでいて、もしここに人が大勢通るようになったらその喧噪たるや結構なものだと思う。皆さんが想定しているような人数が来ればの話だが。
利用者	1回だけ文化会館の郷土資料館に行ったことがるが、あまりに貧弱でがっかりした。二度と行かない。 もし駐車場が有料になると、私たち市民が使う回数が減る。そこを考えてほしい。私たちは段々高齢化し、動きも悪くなる。でも自分たちの健康のため一生懸命体操に励んでいる。しかし有料になって、一回500円などになったら、たぶん来なくなる。市民のための建物なのに市民のためにならない。逆行しているような感じがするが、そのところを説明していただきたい。

文化課長	<p>近隣住民からの声の話などの情報をありがとうございます。</p> <p>駐車場が60台くらい残るといっても、いっぱいだという意見もある。</p> <p>きららの利用者の方に有料で使ってくださいというのはまずあり得ないと思っている。利用者の方がいままで通りきららを使えるように考えていきたい。駐車場を新たに確保したい。</p>
利用者	<p>駐車場が使えないと困る。年中満車になるようでは安心して使えない。7,80台あれば大丈夫だと思うが。</p> <p>皆が使っている駐車場を使って資料館を作るとするのは、色々な会議を長くやっているようだが、誰が決めたのか。ここではなく、博物館は別の場所に建ててほしい。</p>
文化課長	<p>利用者が引き続ききららを使えるように考えていきたいと思っている。</p> <p>令和3年度に基本構想を作り、その中でははっきり候補地はこことは言っていないが、普通の建物よりも収蔵庫、温度湿度を管理できる場所が必要になるため、普通の建物より少しお金がかかるということははっきりしていた。構想の時は22億かかるという数字が出て、金額を減らすためにどうしたら良いのかといったときに、収蔵物の半分以上は博物館以外の既存の建物で使えるところに収蔵し、どうしても特別な環境が必要なものや、皆さんに説明するために必要なものを博物館に置いて、建物をコンパクトにすることとした。</p> <p>もう一つお金のかからない方法として、市の所有地を使うこと、構想でもお金になるべくかからないように市の所有地でいくつか挙げていた。白糸自然公園、さくらの園、万野風穴だった。博物館の理念として、「人づくりの拠点」があり、先ほど観光という話があったが、まずは市民に富士宮市の歴史文化を知っていただき、市が持っているものを見ていただいたり、市外へ出てしまっているものも借りてきて市民に見ていただいたりして、富士宮の歴史文化を知っていただきたい、そういった施設にしていこうというもの。</p>
文化課長	<p>なので市民がアクセスしやすい場所ということで駅前交流センターの駐車場になった。</p> <p>委員会は博物館の専門の方や大学の先生や、市民の方で歴史文化に携わっている方に色々意見を伺いながら、市民に博物館の説明会や、ワークショップ、ツアー、フォーラムなど色々なものを行った中で皆さんの意見を聞きながら、最終的には市の中で一つに絞った。</p>
利用者	<p>新しく建てるとのことだが、市には300億以上の借金がある。既存の施設を再利用するということは考えていないのか。</p>
文化課長	<p>説明会をする中でもそういう話は出た。子供たちも減ってくる中、学校施設は使えないのか等。今富士宮市で持っている施設の中で、収蔵物も含めて一か所でしまえるようなところは無い状態。今後何年かすれば使えるかもしれないが、歴史文化を展示するのが博物館っていう風に思う方も沢山いると思うが、富士宮市の歴史文化を集めて残していくのが必要。これから高齢化していき、大切なものが代が変わって処分されてしまうようなことが多くなった時に、博物館があれば預けられるような方も多くいるので、そういった中でなるべくはやく作りたいというところもある。ただ、新しく作る部分はなるべくコンパクトにして、それから収蔵庫として使える施設を使っていくという考えがある。</p>
利用者	<p>前市長の時に、上野出張所を閉めるという話があった。上野出張所の活用を検討したことはあるか。</p>
教育部長	<p>上野出張所を閉めるという話は、ここ10年程市の中では出ていない。</p>
利用者	<p>一度そういう話が出たのだから、よく調べてみてはどうか。</p>

文化課長	今の上野出張所は、生涯学習センターと一緒にあった建物。そこは出張所として市の出先機関、プラス上野地区の学習の場として利用されている。
文化課長	市内の施設を管理するための別の計画があるので、そちらも確認する。
利用者	市の借金として300億以上あることはどう思うか。
教育部長	300億というのは定かではないが、平準化して、今いる方たちだけではなく将来の方達にも負担していただくということで、起債をしている。起債の比率も他市町村に比べて健全財政であるので、心配はない。
利用者	市の財政で聞いたら、今現在300億以上あるという話で、借金とはっきり言っていた。
文化課長	お借りしているお金はあるが、そこは計画的に借りているので、心配するような借金ではない。
利用者	他にも使えるところは使うという方向性で考えてほしい。
文化課長	既存の施設を収蔵施設として活用することを検討している。
利用者	<p>利用者は平穩無事にきららの駐車場を使用し、日ごろの活動を行っている。きららの駐車場を候補地として決めたいきさは色々あるだろうが、候補地を考え直してほしい。</p> <p>今後、富士宮市の小中高生の数は減っていく。全国どこを見ても同じような状況。小中学校を統合して、大宮小の跡地を資料館の候補地にしてはどうか。浅間大社にも近く、子供の数も減ってきている。校舎のある所と城山公園のある辺りを含めては。そういう状況が今後どんどん見えてきて、あちこちの学校の跡地が放置される状況が出てくる。市の計画もあると思うが、原点に立ち戻って、市の財政の話もあったが、候補地を考え直してほしい。</p> <p>また、池田公園はなぜダメなのか。あそこは天然記念物の万野風穴もある。今あそこが非常に寂しい状況になっている。駐車場もあり、非常に広い所もあるので、候補地として再考してもらい、じっくり進めていただきたい。</p>
利用者	貴重な資料のために急ぐ気持ちも分かるが、市の財政の今後を考えて一度原点に戻って市民のためになる計画を立て、きららでの活動を今まで通り平穩無事にできるようにしてほしい。
文化課長	都市型か郊外型かを決める中で、できるだけ市民が行きやすい、車で来られる方も沢山いると思うが、バスや電車でも行ける場所ということで都市型を選定してきた。万野風穴は今回は候補地から外れてきた。ほかの説明会などでも大宮小はどうかという話は出てきた。学校の人数は減ってきているが、学校は学校で今後どうしていくかということは検討しているところ。大宮小については、確かに人数が減ってはいるが。
教育部長	大宮小は特別支援のクラスがある。通常学級の他に特別支援学級というクラスがあり、そちらは8人で1クラスということで、近隣の小中学校から知的や情緒などの方たちが来ている状態。そうすると子供の数は少なくとも、保護者と子どもが集まって来れる貴重なクラスなので、それを別の学校にというのは中々考えにくい。
利用者	<p>きららの駐車場を使っているが、今はいつ来ても止められる。ところが、これが工事が始まれば60台くらい、本当に60台でいいのかという疑問がまずある。</p> <p>また、きららの使っている状況で、今は車社会で、歩いてくる人は本当に近くなので、駐車場問題をやはり解決しないといけない。それが解決すればこちらの駐車場でも構わない。</p> <p>本当に60台が止められるのか、どこで確保するかということを決めていただいで進めていただきたい。</p>

文化課長	<p>今日示した図は1階分が750平米、総3階だったらということで、本当に1,000平米で収まるのかは決まっていないが、なるべく駐車場は残すような形で博物館の配置をしていこうと思っている。</p> <p>今言われた通り、駐車場の問題は利用者の方にとって本当に大切な所なので、皆様が引き続き今までと同様に使えるように考えて、駐車場は、市の他部署ともしっかりと対応していきたい。</p>
利用者	<p>基本計画で必要な面積が2,240平米というのは、最初から予定されていた当初22億という予算で計算された建物の面積なのか。</p> <p>1週間前に北海道の八雲町で新庁舎の建設計画が4年くらい前に出されていて、有名建築家が1億9000万で設計し、来年度に実行しようと思ったところ結局物価高で9億円予算が増え、当初33億の計画だったのが42億になってしまうので、その計画が白紙撤回され、新たに考えているという話を聞いた。</p> <p>こちら22億がどのくらい上がってしまっているか心配になる。</p>
文化課長	<p>令和3年度に作った構想の中では、面積は2,600平米と考えていた。それを、収蔵の部分を既存の建物で保存できるものはそちらに回し、そういった所を減らしていく中で、どれくらいの部屋と広さが必要かということも基本計画の中で検討した中で、2,240平米という数字が今基本計画の中では出ている。</p> <p>金額については、令和3年度に2600平米で17億から22億という形で示した。その後物価が高騰しているので、同じものを作るとしたら22億ではできないと思う。今そこは計算しており、基本計画の中では概算になるが、どれくらいになるか示す予定。</p>
利用者	<p>これからも物価は上昇していくので、実施する時の物価を想定していないと予算は足りなくなる。</p> <p>使い始めると結局入場料収入などが入ってきて、建物の維持管理や人件費もかかってくるが、それをペイできるか。10年20年30年を考え、安定した、赤字にならないような経営ができるかということは考えているか。</p>
文化課長	<p>維持経費について、今入場料の話が出たが、入場料を取るか取らないかというところは決まっていない。もし取ったとしても小中学生は無料等になってくると思うし、沢山の入場料を取ることは難しいと思っている。</p> <p>博物館は社会教育施設として、公民館や図書館、きららと同じ類の施設になるため、基本的には市の税金で運営し、入場料の収入でペイするという事は考えていない。</p> <p>建物の維持経費について、最終的にどんな形になるかは分からないが、例えば市の中央図書館は3,800平米なので、博物館の二倍弱。その建物の維持経費だけで年間2,500万円かかっている。それよりは小さいので安くなるかと思っている。</p> <p>人件費の一番のメインは学芸員。そこに事務などが加わるが、学芸員はすでに今富士宮市で6人いるため、その6人がそのままそちらに移る。加えて、博物館でどんな事業をやっていくか内容・量によって、必要な人員が変わってくるのでこれから検討していく。事務職や館長も必要になってくるので、そういったところは多少増えるが、現在文化財に関わっている職員の人員費、プラスアルファという形になる。だからそれだけで莫大に金額が増えるということはないと思っている。</p>

利用者	<p>市が直接経営するのか。市の学芸員がいて、事務職がいて、入場料は無し、維持経費が2,000万、自分が財政にいた時の記憶だが、福社会館は4,000万円した。人口が減り、税収が減る、来る人が減る、入ってくるのは無しで、市が改めてそういう施設を抱え込む。教育的施設だから損をしてもいいというのは、今通じないと思う。昭和の初めの、右肩上がり伸びていく時代ならともかく、今は新しい施設を作るのか、一緒に考えていかないと。</p> <p>私たちの子供や孫が困る。公民館の駐車場に作るから他の駐車場使えなどというやり方でお金を出させるのはどうか。</p>
利用者	<p>今日は利用者の説明会ということだが、内容を聞いているとなぜこの場所を選んだのか疑問に思う。池田公園でも良いのではないか。</p> <p>教育的な施設なので子供を連れてきて見せるというが、観光的な資源にはなり得ないと思っている。今日いる人に、この計画を進めたい人をもし多数決をとったら何人いるか。賛成の意見を聞いていないが。</p>
文化課長	<p>県内の人口10万人以上の都市で、ちゃんとした博物館が無いのは富士宮市だけという話も過去にはしてきた。歴史文化をしっかりと守って伝えていくということは、国の法律にもあるし、富士宮の歴史文化や富士宮らしさなどを必要なものとして市がやるべきもの。そういったものを市民に知ってもらうことは、市の役目として必要なこと。子供達だけではなく、大人や高齢の方にも同様に知っていただきたい。皆さんもこうして色んな活動をしているが、博物館も行って活動していく場所としていきたい。このことは市でやるべきものとして、しっかり市として作っていきたくて思っている。</p>
利用者	<p>市民の血税を使うのに、あなたたちが決めたら意味がない。市民の声を無視している。市民の声はどこに反映してるのか？ どうしてここまで話が大きくなってしまったのか。内部で専門家だけ話して、私たちの意見が通らないのか。</p>
利用者	<p>私は今までそういう話を聞いてきたのに自分が積極的に入っていなくて、はがきが来て初めて真剣になった。駐車場の説明会等に、もっと参加していけば良かったと反省している。</p>
利用者	<p>もっと市民を巻き込んで、今からできないかと思う。</p>
文化課長	<p>ありがとうございます。令和3年度に基本構想を作って、やはり市民の皆さんに知っていただくということで、令和4年度に各地域で説明会を開いてきた。</p> <p>それでもまだ知らない方がいるということで、今年度は説明会を開いてきたが、自分の生活の部分と重なってこない、そこに足を運ばないこともあったと思う。これまで同じ説明をする中では、博物館の必要性、これが市民にとってどういったものかということも含めて説明してきた。今日は、そういった部分が抜けていて、知らない人もおり、このきららの駐車場になぜというところが、皆さまの問題視している所だと思う。</p> <p>本当に市民の皆さんに歴史文化を知っていただくために、どういったところがいいだろうといったときに、例えば池田公園では車で行けば行けるとなるが、車で行けない人もいる。以前ワークショップで、障がいのある人が参加してくれた。</p>
文化課長	<p>その人は市がやる歴史講座にも参加し、次はどこでやるかという時に、きららでないとバスで来れないから困るといっていた。車を運転できる人は確かにどこでも良いが、やはりバスでないと移動できない人もいる。</p>

利用者	でもそれは一部の人。100人居たら1人か2人。あとの98人はそうでない。そのところを考えてほしい。
文化課長	多い少ないでなく、様々な皆さんが来られるように、これから駐車場のことも考え、車で来られない人もバスで来れる場所と考えたときに、駅前で交通機関のアクセスが良いところが必要な場所だと考えている。
利用者	建物が造られるとき建設期間は分からないが、その間駐車場は使えなくなる時はあるか。あまり入場料もとらず建設する博物館は、維持費がかなりかかってくるということで、少し不安を覚えた。それに見合う価値のあるものをお願いしたい。
文化課長	工事中の駐車場は、駐車場の中のどこに建てるか決まっていないので、工事の範囲や入り口もこれから検討していくが、全部使うのではなくて、最小限のところでは工事をし一部を残す、工事で使えない部分は、その期間別のところを借りて用意したいと思っている。 価値ある施設にしたいと思っているので、よろしくお願いします。
利用者	子供達の負担にならないような施設に。
利用者	私は代表で来ているが、今言われたことを他の人に説明できないので、議事録など、何か説明できるものを作ってくれるか。
文化課長	これまでの市民説明会では会議録やこんな意見があったという事を、HPに資料とともに掲載している。今回のこともそういった形でやりたいと思う。
利用者	では、皆にHPを見てくれと言えよいか。
文化課長	少し時間がかかるとは思いますが、HPでお知らせしたいと思う。
利用者	いつからかは分かるか。白紙撤回になるかもしれないのか。
教育部長	来年からすぐ作るというわけではない。今、基本計画というものを作らせていただいている。この後、通常通りでいくと来年の補正予算、例えば9月等に出ささせていただき、議会が通れば予算を執行できるため、おおむね一年くらいかけて基本設計を行う。基本設計の段階で建物の外観はこんな感じというのができ、それが通った後に実際にやろうとすると実施設計という作業が入る。実施設計もおおむね一年とすると、工事が執行できるのが令和10年くらいから。今すぐ建てますということではない。 駐車場の問題については、60台という説明をさせていただきましたが、皆さんに60台で十分だろとは考えていない。 500m先から歩いてこいとか、そういうことは考えていないので、皆さんに、例えば若干遠くなくてもということで示し、これであれば理解していただけるというところで、示させてもらい、ご理解を得たいと考えている。
教育部長	例えば今60台で止めるところがなくて困るとか、100m先に歩いてくるとなっても困るので、これも踏まえて市全体に示させていただきたいと思っている。

副市長	<p>本日は忙しい時間に、来ていただきありがとうございます。私も沢山の責任を負っている立場なので、一つ一つ参加できないが、大変皆さんにご心配かける案件ではないかなということで、できる限りご意見を聞いておこうと思った。</p> <p>少し私のほうで補足も含めて、誤解があってはいけないなという事があったので、それを前提に、今日はきららの駐車場でどうかというのがメインだったが、そもそもの議論があったので、一つ目、郷土史博物館が必要だということについては、議会でだいぶ話をして私も答弁させてもらったが、やはり歴史や文化というものはその地域の個性や魅力であって、わが国日本も同じだと思う。京都奈良という所も含めて。</p> <p>ですので、やはり文化や歴史を守り、保存し、次に繋げるというのは行政の役割の一つになっている。ですので国も文化庁というものがあるくらい、やはりその保存歴史、繋げていく、それをどう活かしていくかということが行政として大事な仕事になっている。</p> <p>そんな中で先ほど博物館がうちは無いんだけど、他は皆持っているって話があった。これはなぜ今持っているのかというと、そういう役割がある。やはりそういうところがあるから、決して展示だけではなくて、そこで自分のまちのことを知ったり学んだりする施設としての博物館であったり、郷土史資料館であったり、色々な名称があるが、そういう役割がある。</p>
副市長	<p>そんなことで、この施設は、私は公民館や図書館と同じような施設だと思っている。議会でもそういう答弁をさせていただいた。ですので、決してこれで利用料金を取って収支を合わせるという民間事業的な役割ではないなと思っている。</p> <p>行政の中で、ペイができないじゃないか、ハコモノを作っておかしい、という批判が過去出たことがある。実際にあった。例えばこれが宿泊施設を作ったとか、入浴施設を作ったとか、このまちで必要であり、無いから作るのだと。</p> <p>しかし、やはり民間とやり方が下手なのか、中々採算が合わないままやってきてしまったが、そういうものとは違って、これは文化課からも、教育部長からも、行政としての、公民館、図書館と同じような生涯学習施設だと思っている。</p> <p>ですので展示をして、何を展示するんだ、展示するものは無いんじゃないかという意見もあったように担当者も聞いているが、決して展示するもの、恥ずかしいものではなくて、あるものをしっかり展示していく。</p> <p>そして富士宮市は富士山がある町、1200年前から浅間大社があった町ですので、他市に比べて古文書の類はかなりある。そこに根拠となる物があるので、保存していかなければならない。富士宮市としてはどうしてもこれからの保存、特に人口が減って空き家が増えていくとなると、そういうものの散逸ということも心配になってくるので、少しでも早く欲しいというのが市長を含めての意見。</p>

副市長	<p>過去に他市においては、博物館を作る時にだいぶ華やかなものを作った所がある。さっき言った有名建築家のデザインとか、庁舎を作る時にガラスの斜めのもの等があった。そういうものを作ることは考えていない。身の丈に合った今のサイズで、ですので3年くらい前、基本構想を作った時には、文化課を中心に、とにかく今必要なものを入れるにはどれくらい大きさが要るのかということで面積だけ出したが、段々学校の統合や、施設が要らなくなってしまう、そういう所が見えてきたので、大事な物の中のレベルを調査した。これは絶対、ある程度の温度管理などが必要なものを、S~A,Bくらいランクを付けて、専門家に、日常の部屋でも良いものもランクを分けてみました。その結果、日常の部屋でも良いものについては、今空くだろう施設、そして今、例えば市立病院も将来少し大きくしたいということで、先を買ってあるビルがある。そういうビルをまだあと7,8年くらい使わないので、早めにこちらへ移動させるなど。ですので必要な施設には必要なものを、そうでなくて他で置けるものは他の施設でやってみる、そういう身の丈に合った建物をやっていきたい。</p> <p>そして次は物価高騰だとか、お米の問題とか、『今か』という議論。それは予算の話とか借金の話と</p>
副市長	<p>連動してくるが、この『今か』という議論は大変難しい問題。いつの時代も『今か』が実はあって、富士宮市が博物館がずっとできなかった時代は、欲しかったが、その時の優先順位が、庁舎が古かった、市役所を立てなきゃいけないとか、清掃センターがすごく古くなってどうにもならない、困るということで、平成6年くらいに清掃センターとか、やはりその時代のテーマが行政上あった。</p> <p>特に今の時代で言うと、景気というか、ウクライナ戦争があったせいか、かなり物価高騰が、違う波が来ている。もう少し物価高騰の時代が続く可能性がある、世界情勢を見ていると。そうすると『今か』という議論があるが、そこも踏まえながら考えていく。たぶんバブルの時代もあった、景気のいい時代もあったり厳しい時代もあった、やはりその『今か』の中で、どうやってやるかということも考えなければいけないので、そこは私も含めて財政当局に長い期間の中でどうやってお金を使っていくかということも今ある程度意識をしながら文化課とちゃんと向き合っている。</p> <p>そして借金の話。借金については金額的に見ると私も正確な数字を持っていないので金額のお話をするのは控えるが、借金がなければ一番いい。個人的には借金無いほうがすっきりする。</p>

副市長	<p>しかし、企業もそうだが、持っているお金だけで機械を買って、さあ何かしようとか、次はこの機械でまた新しい仕事を始めようというのは、持っているお金だけではできないので、いわゆる投資といって、銀行からお金を借りてそこでまた新しい商品を買って、価値を出して、利益を出して、返して、会社を大きくしていくという。会社もそうだが、市役所も県も同じで、自治体なのでそういう借金がある。投資のための借金。</p> <p>それはどういう時に許されるのかというと、銀行行ってすぐ入ってくるのではない。建物を建てたいとか、土地を買いたい、川や橋を直したいという時に、公債と言います、公の債権と書いて、その時には今は許可ではなくて、届出になるが、国、県等に照会をかける。この事業であれば借金できますか？そうすると適債性の面からこの事業はみんな長い時間かけて皆のためになる事業だとか、今対策上必要だとか、借金をする公の理由があるような場合は、公債、地方債といって借金が出来る。借金が出来た時何がメリットかと言うと、一般利率よりも低く借りられる。そうしてこの借りた利率は国が決める。</p>
副市長	<p>国に行ったお金は地方にまた分配される仕組みが残っている。地方交付税とか、色々な仕組み。そういう時に、国のルールが決めた、みんなの借金であれば、将来の利子の分は、またそこで応援しますという仕組みも出ています。ですので私たちもある程度整理をしながら借金をしている。</p>
副市長	<p>すごくきれいごとを言っているように聞こえるが、中には失敗した借金がある。北海道の町で、財政破綻した町あった。あれは、この借金を使わなかった。毎年毎年一時借入れ、毎年年度末に返すよというような、一時借入れ的な借金をして、年度末になると次の年に返すための借金をする。その繰り返しをしてしまって、それでその年の会計がずっと成り立ってしまったと言われている。</p> <p>そのちょっと特殊な借金というか、そういうものはない。地方債という借金でやっている。ですので、今日は必要性という面から言うと、きららでもいろいろな事業をやっているが、生涯学習施設として、展示をする施設だけじゃなくて、事業をたくさんやってもらいたいと文化課とも言っている。文化の勉強をしたり、きららで皆さんの自由な活動をしたり、生涯学習活動がここで出来たらという思いも込めて、こういう選択に入っている。</p> <p>最後、お金を取るか取らないか、利用料金。利用料金は基本的には原則、市役所が建てる建物って原則利用料金を取らない。</p>

副市長	<p>ただ、もらっているものはある。体育館をつかったら、プールに入ったらとか。いくつもある。何かというと、その人だけがその瞬間に特別な利益を得ている。体育館に行ってトレーニングしたり。その人だけはその時行って、体育館借りてバドミントンやって、受益者と言うが、その時に特定の利益を受ける人にはすみません、他の人は使っていないので、お金ください。ということで、受益者負担ということでやっている。基本的にはこの建物を維持するため、コストのための料金を取るような仕組みではなく、受益者負担といいまして、皆さんのための中で考えて、皆さん個人の利益なのでくださいという仕組み。ですのでどうしても料金と施設の維持のペイというのは考えにくい。仕組み上。ですので、管理費はかかるので乱発してはいけない、あと身の丈に合わない大きいもの、華美なものを作ってしまうと経費が余分にかかるから、それをしてはいけない。そこはしっかり考えていきたいと考えている。今日はぜひそのあたりの思い違いとか、私たちの説明が足りていなかったと思うので、誤解があったらいけないと思い、私もこれを一回一回できないが、今日文化課をフォローするような立場になった。今日はこの駐車場がどうでしょうか、というような意見をいただくのだが、当然その前段が分からないと、色々な不安があって、</p>
副市長	<p>また自分たちが一生懸命やっている活動を少し制約されるのではと心配があったのではと思う。本当にそここのところ申し訳ございませんでした。ご心配かけたと思うが、駐車場についてまた今日も、昨日も、前もやっているの、今日いただいたご意見をしっかり受け止めながらやっていく。</p>
利用者	<p>今副市長の説明の中で、たぶんここにいらっしゃる方は、昔の富士宮の歴史のものを大事にしていきたいなんてことはもう百も承知。それがなぜ3階建ての空調を効かせた建物を作るのかというのが、先ほど急になんですよ、一般市民にしてみれば。その間に離れているから、じゃあその間市民の意見を聞いて、空き教室はどうだとか、大宮小はどう、そんな意見は一切ない。</p> <p>副市長以下、皆さん苦労していると思う。市長はこの計画ができる前の一昨年時点で、きららの駐車場に作るってことを言っていた。</p> <p>だから皆さん方、計画だ何だと言うが、ここに作りたいというのがあるから、それに合わせた計画では。それを何となく皆、うっすら知っている。今副市長も説明したけれど、説明するのは大変。合わせなければならないから。その辺の議論が無かったから、利用者の説明会だって言って、何人居るか分からないけれど、来ている人らがみんなそこを聞いている。これ今、副市長もおっしゃられた。それは何故かと言うと、計画だと言っている割に一昨年の11月にきららの駐車場に作るって言っているような、デリカシーのなさ、この辺に欺瞞性を感じている。その辺ぜひ、戻って言っていただいても結構ですけど、お願いします。</p>
副市長	<p>分かりました。市長に報告します。ですが、市長も選挙で選ばれた立場の中で私たちは代表者として仕える立場。色々な言葉が出る。そして思いが出る、でもその思いがあったとしても、私たちはやはり仕える身として、全部受け止めるかということ、そういうことではない。そこはしっかり議論してやっている。</p>
利用者	<p>市民の声を。</p>

副市長	<p>はい、それも今日を含めてやっている。先ほどの欺瞞性というのも伝える。その中で、ただし市長も政治家、選挙で選ばれた立場ですので、色々な思いがある。こうしたい、ああしたいと。議員も一緒だと思う。私たちはそういう立場ではない。作り上げるほう。その中で、市長そこは違う、そこはこうしないとできないとか、こうするならこっちをこうしなきゃという議論は日々やっている。そこはまた是非、私は市長を守る立場であるが、仕事上を含めて、ご理解いただきたいと思う。今のお伝えもしながら、今日のご意見も踏まえて、皆さんから沢山いただいた言葉もお伝えしたいと思う。</p>
-----	---